



きよはら

第136号

情報 きよはら



写真提供者：大橋則行氏

主な内容

清原工業団地総合管理協会との意見交換会開催…	2 P	うつのみや花火大会…	8 P
清原地域振興協議会 特別委員会 令和5年度活動報告…	2 P	《清原地区防災会》ってなに？…	8 P
2023きよとこ「清原マルシェ」開催…	3 P	「どんど焼き」を開催（板戸町）…	8 P
清原の自然環境を守るために…	3 P	ワシントン里帰り桜植樹祭 開催…	9 P
祝！芳賀・宇都宮LRT開業！清原地区を挙げて歓迎イベントを実施！…	4 P	きよきた船頭まつり…	9 P
“2023” 清南大地 食の祭典開催…	5 P	第40回清原地区文化祭農業祭開催…	10 P
日本橋・清原ふれあいまつり開催…	5 P	地域まちづくり人材養成講座が開催…	11 P
第60回清原地区スポーツ大会無事開催…	6 P	第37回宇都宮マラソン大会開催…	11 P
第61回宇都宮市民スポーツ大会総合準優勝…	6 P	令和6年清原地区新春賀詞交歓会開催…	11 P
芳賀・宇都宮LRT開業記念「第7回清原スポーツ祭典」開催…	6 P	叙勲・褒章…	12 P
日本橋小学校とのサッカー交流会開催…	7 P	令和6年宇都宮市二十歳を祝う成人のつどいが開催…	12 P
清原サマー体験キャンプ…	7 P	今後の主な行事予定…	12 P
清老連体育大会開催…	7 P		

清原工業団地総合管理協会との意見交換会開催

令和5年10月17日（火）清原地域振興協議会（12名）と、清原工業団地総合管理協会総務委員会（12名）との意見交換会を実施しました。

冒頭、清振協、管理協会それぞれの令和5年度事業計画（地域まちづくり、地域社会の発展に寄与する事業等）の説明を行った後、「LRT開業に伴う清原工業団地周辺のまちづくり」について話し合い、有意義な意見交換会となりました。今後とも清原工業団地総合管理組合との交流を深め、まちづくりの連携を図っていききたいと思います。

清原地域振興協議会 特別委員会 令和5年度活動報告

【LRT沿線まちづくり特別委員会】

- ・NCC推進課との連携による、社会実験への支援と結果検証。
- ・清原地区市民センター前及び、飛山城址周辺の開発の検討。
- ・令和5年度LRT開業を契機としたまちづくり社会実験のビデオ収録による実情の把握。
- ・清原マルシェ第2回社会実験の実施。
- ・清原地区観光地域づくり（目的・理念・手法）について検討。

【公共交通特別委員会】

- ・LRT開通に伴う地域内交通の運行時間の拡大案検討。
- ・LRT開通に伴う公共交通の諸課題の解決に向けての取り組みの推進。
- ・ゆいの杜地区内の路線バス運行ルートの見直し。
- ・宇都宮市地域内交通連絡会議内容の報告を受け、今後の課題を検討。

【環境保全特別委員会】

- ・環境保全講演会「地球温暖化と環境保全」開催。
- ・環境保全視察研修会開催。
- ・不法投棄撤去確認作業及びパトロール（北部・南部）実施。
- ・清原中学校地域未来会議参加。

【地域観光資源活用特別委員会】

- ・地域内にある歴史的文化財や絶景スポットを改めて見直し観光資源として活用する。
- ・LRT開業に伴い注目を集めている清原地域の魅力をさらに強く発信。
- ・豊かな情報をリサーチして、よりニーズに対応したマップ作製を推進。

【地域産業特別委員会】

- ・地域農産物の地産地消の拡大を目指して特産加工品開発、通信販売、観光PR資料整備等の研究・検討。
- ・キムチの素（ヤンニョム）「清原だいちのキムチ」の原料となる清原産農産物の調達を確認し製造、PR販売。
- ・今回の販売では、野菜調達及び製造可能なメーカーが見つければ製品として、キムチの販売を試みる。

2023きよとこ「清原マルシェ」開催

LRT沿線まちづくり特別委員会事務局 中山 保

9月27日（水）～10月1日（日）、ライトライン開業に伴い、清原地区において、更なる賑わいや交流促進を目指し、停留所周辺の緑地等を活用し食機能等の導入、滞留空間の創出を図り、その効果や空間活用の可能性等把握・検証するため、宇都宮市NCC推進課の主催により「きよとこ清原マルシェ」を実施いたしました。

会場には、アンテナショップ、PLAY・いこいゾーン他、清原工業団地立地企業のPR（商品・動画を展示・放映）するブース、おもてなしブースや【県内初】ポテリこカーの出店などがあり、沿線まちづくりイベントに、5日間で約6,000人にお越し頂き、1時間以上滞在されて、楽しいひと時を過ごしていただきました。

平日の集客は、少ない状況でありましたが、土曜日・日曜日には、市内外から多くの親子・家族連れのお客様もお越しになり、楽しんで頂きました。

また、2月24・25日に「きよとこ第2弾」を開催いたしました。

これからもLRT沿線まちづくりの地域活性化、発展に結びつく諸活動に取り組んでいきたいと思っておりますので、清原地域住民の皆さんのご支援ご協力をお願いします。



マルシェの賑わい



ポテリこカー

清原の自然環境を守るために

環境保全特別委員会 委員長 阿久津 容子

自然環境保全講演会 9月初旬、「地球温暖化と環境保全」をテーマに作新学院大学の青木章彦教授による講演会を開催しました。青木氏は渡良瀬遊水地の環境保全にも取り組んでおり、特定外来生物や異常気象に伴うさまざまなお話を伺うことができました。

環境保全視察研修会 今年度見学した「星降る学校 くまの木」は、廃校になった小学校を利用した自然体験活動ができる宿泊施設で、部活の合宿にも使われるそうです。「エコパーク 下横倉」は最新式の最終処分場で、広大な堆積場には屋根も取り付けられていました。

不法投棄パトロール（2回） 清原を北部と南部に分けて実施しました。一地域ではありませんが、人目につかない場所への不法投棄はまだまだ減少したとは言い難い状況です。

清原中学校地域未来会議 今回で3回目となる清原中学校生徒会による「地域未来会議」に、環境保全委員4名が出席しました。今年度はLRTや清原中学校75周年記念式典、清原地区の今後の展望などを3グループに分かれて話し合う中で、様々な意見が出されました。



自然環境保全講演会



環境保全視察研修会



不法投棄パトロール



清原中学校未来会議

祝! 芳賀・宇都宮LRT開業! 清原地区を挙げて歓迎イベントを実施!

LRT開業記念事業清原協力会 広報部会 山本 剛

2023年8月26日(土)、宇都宮の街が新たな歴史を刻みました。待望のLRT「ライトライン」が開業し、清原地区では盛大な歓迎セレモニーが開催されました。

大勢の人々が集まり、LRTの開業を記念して、音楽等のパフォーマンスが披露され、新しい交通手段の誕生を祝いました。9月2日(土)には、食とプロレスを楽しめる「LIGHTLINE まんぷくフードフェスタ」と「FIGHTきよはらフード&バトル」が同時に行われました。イベントにご協力いただいた皆様ありがとうございました。



LRT一番列車



消防放水



市長等から清原中学校生徒への
フラッグ授与式



インテグラルmt (星の杜高校)
サックス四重奏演奏



LRT一番列車を歓迎する人々



清原和太鼓倶楽部演奏



まんぷくフードフェスタ



プロレス特設ステージ



フード&バトルプロレス

“2023” 清南大地 食の祭典開催

10月21日（土）、上籠谷町希望あふれる緑の大地「花と農産物の祭典園場」に於いて、晴天に恵まれる中、午前11：00より約1,000名の参加者で開催されました。清原南部土地改良区岡本芳明理事長の挨拶にはじまり、来賓者から挨拶を頂き、バーベキュー大会、農産物即売会、模擬店、無料大根収穫体験、カラオケ・ステージショーが開催され、参加者は、食べて・飲んでお楽しみ抽選会で賞品を手にして、お一人お一人が楽しく宴もたけなわではありましたが、14：00に盛会のうちに終了いたしました。



開会式

お疲れ様でした！
“2024”年度も
どうぞお楽しみに！！



お囃子演奏



バーベキュー風景

日本橋・清原ふれあいまつり開催

10月29日(日)「第5回日本橋・清原ふれあいまつり」が、4年ぶりに日本橋人形町で開催されました。清原地区からはトラック2台とワゴン車一台大型バス一台に分乗し、総勢50名でたくさんの農産物やアユの塩焼き、宇都宮餃子など7つのブースに分かれて販売と交流を行ってきました。日本橋の名物店舗の出店もあり、大変内容の濃いイベントになりました。コロナ禍もありまして、久しぶりの開催となりましたが、各ブース長蛇の列ができるほどたくさんの皆様にご参加いただきました。



日本橋・清原ふれあいまつり本部テント



出店風景

第60回清原地区スポーツ大会無事開催

8月11日（祝）と9月10日（日）の2日に分散して清原地区スポーツ大会が行われました。競技種目は簡易バレーボール、卓球、ソフトボール、弓道、剣道、グラウンドゴルフの6種目でした。参加チームが年々減るなかソフトボールは昨年3チームでしたが、今年は5チームの参加がありうれしい事でした。大会参加者は合計で220名程になりました。

	簡易バレーボール	ソフトボール
優 勝	清原台5丁目	ゆいの杜野高谷
準優勝	鑑山	清原自治会
第3位	ゆいの杜野高谷	上籠谷



熱戦を繰り広げる両チーム！

第61回宇都宮市民スポーツ大会総合準優勝



優勝の男子、女子バレーメンバー

9月17日よりスタートした大会でしたが、清原地区は優勝地区に1点差にまで迫る総合準優勝でした。軟式野球と男子及び女子のバレーボールが優勝、ゴルフが準優勝、その他の競技種目も大健闘でした。選手の皆さん本当にお疲れ様でした。

芳賀・宇都宮LRT開業記念「第7回清原スポーツ祭典」開催

芳賀・宇都宮LRT開業記念「第7回清原スポーツ祭典」が令和5年12月10日（日）に行われました。平成28年に第1回を開催してから、コロナ禍の中断はありましたが無事に7回目を迎えることができました。

作新学院大学の第一体育館やサッカー場などのスポーツ施設を利用し、各スポーツチームによる体験コーナーや地域主催のカロリングや卓球の体験コーナーに、子供から高齢者まで笑顔あふれる一日となりました。

宇都宮市をホームタウンに活躍する「宇都宮ブレックス」「栃木SC」「宇都宮ブリッツェン」には(バスケット体験・ミニゴールシュートチャレンジ)(サッカー体験教室・キックターゲット)(ロードバイク体験・表彰台やユニホーム体験撮影)など多彩なイベントで盛り上がりました。また、今回初めて行われたカロリング交流大会(床上的カーリング)にも、ライトラインを利用するなどして多くのチーム(3名一組)に参加いただきました。

今後もオール清原の力でスポーツによるまちづくりに取り組んでいきます。



バスケット体験



サッカー体験



ロードバイク体験



カロリング大会

日本橋小学校とのサッカー交流会開催

8/17、日本橋小学校とのサッカー交流会が開催されました。お互い4年ぶりの久々の開催になりました。清原地区内の農産物である梨・スイカを子ども達と参加者にふるまいました。また、恒例のかき氷も好評でした。

清原鬼怒川ロマンの会 氷室 康一



サッカー交流会

清原サマー体験キャンプ



集合写真

8/19、20で篠井冒険活動センターにて4年ぶりにキャンプを開催しました。

19日は、起伏の激しいキャンプ場内を子ども達・スタッフ総勢71名でオリエンタリング、炊飯、キャンプファイヤーと過密スケジュールをこなしました。

20日は、ニュースポーツカローリングを体験して全員の2日間の思い出をまとめて発表をしました。

清老連体育大会開催

清原地区老人クラブ連絡協議会 会長 関口 益男

清老連は、コロナウイルスの感染が減少したことから、野外活動を再開し、晴天の10月7日に、清原中央小学校の校庭で体育大会を実施いたしました。

5年ぶりの開催で、多くの来賓者をお招きすることができたほか、中学生のボランティアにも助けられ、数々の競技を実施することができました。

各競技に、多くの声援が校庭に響き渡りました。特に最終種目の玉入れでは、かごの高さを低くしたところ全部入ってしまうというハプニングもあり、笑い声が絶えない体育大会でした。

また、競技の様子などが新聞の投稿に掲載されたことなど、記念ともなる一日となりました。今後も歌声広場や、輪投げ、グラウンドゴルフなど人数制限を緩和し、元気に楽しく活動を広げていきたいと思ひます。



玉入れ



グラウンドゴルフ

うつのみや花火大会

清原地区自治会連合会 会長 古澤 勝司

2003年を最後に中止していたうつのみや花火大会を「子供たちに夢と希望と感動を与えたい」という想いで、2007年に市民有志のボランティア運営にて復活しました。市民でつくる市民のための花火大会は大変珍しいそうです。

コロナ禍での情勢を鑑み、サプライズ花火の打ち上げや観覧数制限など安心安全な花火大会の運営を心掛け、実施に向けて励まれてきたことと思います。

この花火大会は、過去16年間「復活」「夢」「挑戦」「愛」「粋」「真心」「キセキ」「感謝」「思ひ出」「笑顔」「幸せ」「希望」「絆」「渾身」「想い」「元気」と受け継がれてきた想いがあります。2023年のテーマは「未来」でした。これからも子供たちのために地域のためにその想いを込めてうつのみや花火大会の運営を続けてほしいと希望しております。



花火

《清原地区防災会》ってなに？

清原地区防災会 事務局長 阿久津 秀人

始めに、「防災って何？」についてお話しします。今、世界各地で異常な気象状況になっていて、火山の噴火や40度を超える気温、そして大雨による土砂災害や地震などが発生し、いつどこで起こっても不思議ではない状況です。

このような時に、どうしたら自分や家族の安全を守れるか？その考え方や方法、そしてその準備をすることが私達のできる防災です。今から20年前、日本各地で災害が多く発生するようになり、全国的に各自治体が防災計画を策定しました。災害が発生したらどこに避難したらよいのか？「水・食料」はどうしたらよいのか？など、被害を受けた時の対応や被害を最小限にするための考え方などを地区ごとにまとめ、活動する組織ができました。それが自主防災会です。宇都宮市には現39の地区ごとに防災会があり、清原地区防災会もその一つです。清原地区では、年に一度、地域を挙げての防災訓練を行っており、今年度は令和5年9月30日に避難所開設訓練等を実施しました。



避難所開設訓練



エアーマット作成（空気入れ）

「どんど焼き」を開催して（板戸町）

板戸町公民館と清原北小K A S Aとの共催事業「どんど焼き」を、令和6年1月14日（日）午後4時から板戸町有志の知恵と労力を結集して、昨年度に続き今年度も開催いたしました。

「どんど焼き」には、地域住民や北小児童・保護者など100余名が参加して、ミズキに刺した繭玉や串に刺したマシュマロを炎にかざして、平穏無事・無病息災・五穀豊穡を願いつつ食しました。



どんど焼き



燃えさかる炎

ワシントン里帰り桜植樹祭 開催

令和5年11月2日、清原工業団地3号緑地にて、ワシントン里帰り桜植樹祭清原実行委員会と宇都宮市により、日米友好の象徴であるワシントン里帰り桜の植樹祭が行われました。晴天の下、一般社団法人へいわ・しながわアクションセンター理事長の徳永淳様より、ワシントン里帰り桜の苗木が贈呈され、記念植樹が行われました。植樹後には、地元清原保育園の年長・年中児の皆様より合唱の披露、またコーラスグループ「ロス・プリモス」の元メンバーでもあります徳永様より歌の披露、「五家英子とみんなで楽しくおどろう会宇都宮支部」の皆様より歌と踊りの披露もあり、にぎやかに楽しく、ワシントン里帰り桜の植樹を祝いました。



ワシントン里帰り桜植樹



集合写真

～ きよきた船頭まつり ～

令和5年11月5日（日）午前9時30分より、清原北小学校と板戸町の共催事業である第18回「きよきた船頭まつり」を4年ぶりに開催いたしました。



《北小船頭グループによる河岸鍋》

地域が作っていた「河岸鍋」を保護者が引継いでくれました。

第1作と思えない程、美味でした。

来場者におふるまいの1,000食の鍋は、早々に完食となりました。

～伝統が引継がれました～



《パターゴルフ》



《ストラックアウト》

将来の北小児童たちも、いっぱいゲームに参加してくれました。

久しぶりの開催で戸惑うことも大きく大変な部分もありましたが、それ以上に得たものが大きかった祭りでした。今年度はアトラクション中心でしたが、次年度は「食」の部分を増やしていけたらいいなと思います。

第40回清原地区文化祭・農業祭開催

2023年11月5日（日）4年ぶりに「第40回清原地区文化祭」を実施しました。コロナ禍の3年間において、実行委員会の方々の顔ぶれもいくぶん変わり、不安な出発でありましたが、無事盛況のうちに終了することができました。

これも、清原地区各団体の皆様のご協力の賜物と心よりお礼申し上げます。

「清原文化と夢を乗せ LRT発進」のスローガンのとおり、文化祭会場・農業祭会場・ライトライントランジットセンター・清原体育館とを、スタンプラリーで結び、地域の特性を十分に発揮できたイベントになったと思います。

なお、イベント後の検討会でいただきました、様々なご提案を今後の改善の参考とし、ますます充実したものとしていきたいと考えております。今後ともよろしく願いいたします。

清原地区文化祭実行委員会 委員長 阿久津 秀夫

11月5日（日）「第40回清原地区農業祭」を開催しました。コロナ禍においては、ドライブスルー方式やその年にできることを導入し、農業祭として清原地区の農産物の販売を中心に行ってまいりました。本年度は4年ぶりに規制もなく、場所を中央公園に展開し、各直売所の皆様にもご協力をいただき、農産物の魅力を伝える祭典となる予定でした。が、今年の夏は大変暑く、作物の育成に支障をきたし、肝心の農産物が集まらない事態となりました。何とか1店舗の出店をいただきましたたくさんの農産物を集めていただきました。ライトライン効果もあり、盛大に開催できました。ご協力いただいた皆様に、感謝申し上げます。ありがとうございました。

清原地区農業祭実行委員会 委員長 刈部 明彦



ロビー展示



ワークショップ



野菜の販売



スタンプラリー



鬼怒の船頭鍋



アユの塩焼き



屋内ステージ



屋外ステージ



展示

地域まちづくり人材養成講座が開催

清原地域振興協議会主要事業の1つである「地域まちづくり人材養成講座」を、清原生涯学習センター「清原の魅力を発信しよう講座」とともに3回開催しました。

第1回は、歴史をいかしたまちづくりについて、作新学院大学西田教授の講話を聞きました。第2回は、清原中学校2年生宮っこチャレンジの生徒と一緒に、同慶寺、市指定史跡浅間山古墳、飛山城史跡公園の地区内の館外学習を行いました。第3回は、SNSに長けている作新学院大学学生が講師となり、アプリのインストール方法、発信方法を学び、最後には清原の魅力（写真とコメント）を発信しました。今後、清原の良いところ、魅力を感じるところを発信して観光振興に繋げていきたいと思いました。



清原の魅力講話



館外学習



SNS講習

第37回宇都宮マラソン大会開催

宇都宮マラソン清原協力会 会長 岡本 芳明

11月19日（日）に開催された宇都宮マラソン大会は、早朝から関係者の皆さんと多くの参加者の皆さんのご協力により、晴れやかにスタートしました。開会式に続き、名誉スターの合図により、9:15「子どもと親のペア」のランナーの皆様が元気に走りだしました。ゲストに、人気お笑いタレント栃木県出身「U字工事」をお招きし、観客席も大いに盛り上がりました。宇都宮マラソン清原地区協力会では、例年のとおり、参加者約4,300名に清原の郷土料理「鬼怒の船頭鍋」を振る舞い、美味しく召し上がって頂きました。参加ランナー全員が14:00に完走し、宇都宮マラソン大会は盛会のうちに無事終了となりました。ランナーの皆様、スタッフの皆様、お疲れ様でした！



鬼怒の船頭鍋によるおもてなし

令和6年清原地区新春賀詞交歓会 開催

清原地域振興協議会、清原地区自治会連合会、清原地区自治公民館連絡協議会の3団体主催による、清原地区新春賀詞交歓会が1月16日（火）清原台イベントホールに於いて開催されました。

開会に先立ち、令和6年1月1日の富山県能登半島の巨大地震で犠牲になられた方々に謹んで哀悼の意を表し、黙祷を捧げました。

コロナ禍を経て4年ぶりとなりましたが、ご来賓に、福田富一栃木県知事、佐藤栄一宇都宮市長、高橋克法参議院議員、福田久美子市議会議員、諏訪利夫元宇都宮市議会議長のご臨席を賜り、地区自治会長、地区自治公民館長はじめ、各地域団体、学校、福祉施設、企業、工場等の皆様98名のご出席をいただき、盛会に開催しました。

ライトラインの走るまちとして、さらに住み良いまちづくりにむけての課題など、参加者間で快活かつ和やかな懇親が行われ、散会となりました。来年もまた皆で集えますことを楽しみにしております。



福田県知事あいさつ 佐藤市長あいさつ



歓談風景

清原地区の方が受賞されました!



ずいほうたんこうしょう
瑞寶単光章 令和4年11月3日
受賞者 渡邊 伸一 (道場宿町)



らんじゅうほうしょう
藍綬褒章 令和5年4月29日
受賞者 宇都宮市消防団副団長
直井 英二 (竹下町)

おめでとうございます。

令和6年二十歳を祝う成人のつどいが開催

令和6年宇都宮市二十歳を祝う成人のつどいが、1月7日(日) ライトライン発着点であるJR宇都宮駅東口のライトキューブ宇都宮で開催されました。清原中学校区会場では、201人の新成人が式典に参列しました。

新成人代表として「誓いのことば」を述べた2人は、今まで支えてくれた家族や親族、先生方、見守ってくださった地域の方々への感謝の気持ちとともに、大人としての覚悟・決意を心に刻み、これからの人生を歩んでいくことを語りました。

また、式典終了後は、ライトラインを背景に友人と写真を撮る姿もありました。ますます大きく羽ばたいて欲しいと願っております。



誓いのことば



激励のことば
(佐藤栄—宇都宮市長)



古澤勝司実施委員長
あいさつ

清原地区の今後の主な行事

詳細については、回覧等で確認してください。

行事予定	日時	場所
JBCF宇都宮清原クリテリウム	3月24日(日)	清原工業団地特設コース
清原さくらまつり	3月30日(土)~ 4月7日(日)	清原工業団地3号緑地
清原地区自治会連合会総会	4月16日(火) 予定	清原地区市民センターホール
清原地区自治公民館連絡協議会総会	4月17日(水) 予定	清原地区市民センターホール
清原地域振興協議会総会	5月30日(木) 予定	清原地区市民センターホール

編集後記

令和5年よりコロナ禍も収まり、一般の行事が戻ってきたことを受けて、今年度は清振協また各団体のほぼすべてのイベントが開催されました。「情報きよはら」についても、大変ボリュームのある内容となりました。裏表紙記載のQRコードからでもお読みいただけます。どうぞお楽しみください!

※この情報誌はすべて音声訳されております。(清原アクセス)
※本紙及びまちづくりについてのご意見等を下記あてにお寄せください。

きよはらQR



清原地域振興協議会

(事務局：清原地区市民センター内 TEL667-5696)
(E-mail：tp_kytik@sea.ucatv.ne.jp)

発行責任者 会長 岡本 芳明
編集 情報きよはら編集委員会
印刷 株式会社 松井ピ・テ・オ・印刷